

講習の名称	【選択必修】 小学校外国語活動・外国語：理論と実践
講習の概要	本講習では、小学校学習指導要領をもとに「外国語活動」・「外国語」導入の経緯、その目的と意義、教師の役割や求められる授業のあり方などについて理論と実践の両面から学び、小学校「外国語活動」・「外国語」の授業を進める上で必要な概念を確認します。実践面では、外国人教師による模擬授業を通して、指導のポイントやクラスルーム・イングリッシュ等の活用方法等について理解を深め、指導力の向上を図ります。また、英語教育の小中高連携の重要性の観点から、小学校教諭以外の受講も認めます。
担当講師	佐藤 博晴（地域教育文化学部学部担当教授） ジェリー・ミラー（地域教育文化学部学部担当准教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 9 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県米沢市
会場・教室	工学部 4 号館ゼミ室 2
対象職種	特定しない
主な受講対象者	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校
受講予定人数	12 人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物：ノート、筆記用具、英語辞書
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②記述テスト(理論)及び活動(実践)の得点が 60 点以上であること
評価の観点	講習内容を理解し、説明(記述)及び実践できるか否か
その他特記事項	